

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373600283
事業所名	グループホーム ジョイフル布袋

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2) 町内会に加入し地域の夏祭りに浴衣を着て参加した。また、秋祭りにはホームに馬が来る。散歩時に畑仕事をしている方からすいかを頂いたり、季節の野菜の差し入れもある。中学生の職場体験の受け入れや幼稚園児の訪問など子ども達との楽しい交流もある。地域の一員として社会奉仕活動参加を考え草取りなどできる事から取り組んでいる。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3) 区長・民生委員・地域包括支援センター職員の出席で奇数月に開催している。9月から新たに家族の参加を得た。会議では入居者の状況や行事・事故報告を行い、メンバーから情報や助言を得てサービスの向上に活かしている。また、会議での意見や提案は速やかに運営に反映させるよう努めている。	評価
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4) 入居者と一緒に書類を届けたり、分からない事があれば相談をしている。運営推進会議の議事録も市に郵送している。入居者が離脱した場合や家族からの苦情に対し、市の職員の協力を得て問題解決をする事ができた。消防署の救急救命の講習会に参加している。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6) 月に1回入居者全員が集まる「寄り合い」で意見や要望を聴いている。家族からは夏祭りや忘年会の家族参加行事の後や、年2回の「ご家族満足度アンケート」を実施し、意見や要望を聴いている。出された意見・要望などは会議で話し合い反映させている。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価						

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。